

レポート (日本PTA国内研修事業) 平成27年度国内研修in 渡嘉敷村(沖縄県)

沖縄渡嘉敷島を訪ねて

横手市立横手明峰中学校3年 佐々木 大成



わたしは、沖縄研修と聞いた時、期待と不安でいっぱいでした。しかし行ってみると、全国の人達とのふれ合いを通じてすぐに班でまとまることができました。私は心配していたのが嘘のように楽しい研修を過ごしました。

最も心に残ったのは平和学習についてです。渡嘉敷島で起こった集団自決についての話をうかがいました。当時の話を聞くと、今では考えられない集団自決の理由や戦争当時の沖縄県との関わりを知り、いかに今が平和か実感することができました。また渡嘉敷島は豊かな自然があり、特に透き通るような青い海は今でも忘れられません。

横手市立横手明峰中学校3年 永瀬 萌楓

5日間の研修では様々なことを学ぶことができました。鼎談やワークショップで島の現状や文化を知り、平和学習では今の時代に生まれたことを幸せだと改めて感じ、海洋研修では美しい環境を守る大切さを体験させて頂きました。



初対面の中学生と話すことに初めは戸惑いましたが、自分から話しかけるとすぐに打ち解け、最終日には強い絆を感じられました。この研修で、私は地域に根付いた文化を守ることの重要性和、人と人の関わり方の深め方について学ぶことができました。このような体験を支えて下さった全ての方々に感謝したいです。ありがとうございました。これからも「チャレンジ」し続けます。



熊本地震募金

熊本地震へのご協力ありがとうございました

日本PTA全国協議会の依頼により、皆様からご協力いただきました「熊本地震」義援金ですが、おかげさまで全県の小中学校のPTAから3,967,334円(6月30日現在)の募金を頂くことができました。今回は、被災地である熊本、大分の方に届けるとのことですが、使い道は現地のPTAなどで話し合い決めるそうです。

皆様の温かいご支援に心から感謝申し上げます。

facebook はじめました。

「秋田県PTA連合会」で検索をし、ご覧下さい。最近の行事、活動などをアップしていきたいと思ひます。

Table listing names of PTA members and staff for the 28th annual meeting.

平成28年度広報紙コンクール

今年度の審査会は、平成28年5月7日に県生涯学習センターで行いました。審査員として、外部から秋田大学の高橋康弘氏、県教育委員会の森川勝栄氏をお迎えしました。応募総数は、52紙(小学校32紙、中学校20紙)でした。講評では、学校報とPTAの広報紙との違いをどのように出していかなどの助言をいただきました。

優秀作品は、平成28年度総会において表彰され、入選作品が全国コンクール(日本PTA主催)に出品されます。

- List of winning and selected works for the 28th annual newspaper contest, categorized by elementary and middle school departments.

安全互助事業について

秋田県PTA連合会のPTA安全互助事業につきましては、平成28年度から負担金を800円から1,000円に増額し、賠償支払い限度額の増額など補償内容を変更しました。PTA会員の皆様には大変ご負担をお掛けいたしました。今年度の小中学校の加入率は、98.4%になりました。

Table showing the number of injury and compensation incidents for elementary and middle schools in FY2016.

Advertisement for Nihon Shinwa Fire Insurance, featuring a cartoon illustration of diverse people and the slogan 'お客さまひとりひとりと、顔の見えるおつきあい。'

PTAあきた

～みんなで育てる 秋田の子ども～



No.131

2016.7.20

Contact information for the Akita PTA Union, including address, phone, fax, email, and website.

新しい学校としてスタートしました!!



八峰町立八峰中学校



由利本荘市立大内小学校

平成28年度から新統合校から



秋田市立雄和小学校



羽後町立羽後中学校

平成28年度の定期総会が、6月4日(土)秋田県教育庁の沢屋生涯学習課長様はじめ、ご来賓の方々のご臨席を頂き、「ルポールみずほ」で行われました。役員改選では新役員が選出され、6年間会長を務められた加藤 寿一氏が顧問になりました。新たに野崎一氏が新会長に選出されました。

ごあいさつ

秋田県PTA連合会会長 野崎 一 (秋田市PTA連合会会長)



平成28年熊本地震により被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。一日も早く復興が果たされ、平穏な日々を取り戻せるようお祈り申し上げます。本年6月4日に平成28年度定期総会が開催され、多くのご功績を残された加藤前会長の後を引き継ぎ会長の任を仰せつかりました。微力ではございますが子ども達のために力を尽くしてまいります。さて、子ども達を取り巻く環境は日々刻々と変化しています。ネットから入ってくる情報は格段に多く、好奇心旺盛な子ども達

はそれを柔軟に吸収し、良い悪いにかかわらず活用できる力を持っています。しかし私達は常に見守っていることはできません。我々保護者は変化に対応できる知識を持ち、家族間で話題にし、理解を深め、子どもの小さな変化に早期に対応していく必要があります。子どもが自身で考えしっかりと判断し自分で身を守っていけるように家庭教育を充実させ、学校、地域と一緒に子ども達を細やかに守っていきけるような体制を作っていきましょう。

また、東日本大震災を始め、熊本地震など、各地で大変な災害が起こっています。本年度は東日本大震災から5年という節目の年でもあり、親子で被災地宮城県に赴き、現地の現状を研修する事業を行います。秋田の子ども達に被災地の今を知ってもらい、人と人の絆、思いやりの心を育ててもらおうと共に、防災意識を高め、更に秋田への郷土愛を深めてもらいたいと思ひます。

「愛してやまない子ども達のために」

同じ子を持つ親として共に活動し、互いに高め合い、親もまた子どもと共に成長していくPTAでありたいと思ひます。今年度も引き続き皆様のご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。

